Sanriku-geopark

さんりくジオだより

第６８号

令和3年3月号

三陸ジオパーク推進協議会

三陸ジオパークの10年

三陸ジオパークが歩み始めたのは、2011年2月のことでした。当初、岩手県が「いわてジオパーク構想」を掲げ、岩手県沿岸部の13市町村からなる「いわて三陸ジオパーク推進協議会」が発足しました。

しかし、その翌月の東日本大震災により、活動休止を余儀なくされました。

その後、環境省から「三陸復興国立公園」構想が提唱されたこともあり、青森・岩手・宮城の３県にまたがる「三陸ジオパーク」認定へ向けて舵が切られ　2013年9月に日本一広大な三陸ジオパークが誕生しました。震災からの復興と共に歩んできた三陸ジオパークの活動を今一度振り返ってみたいと思います。

三陸地域は　地球規模の大地の変動や環境の変遷を体感できる最良のフィールドです。三陸の大地と海がもたらす水産資源や自然景観、人々が育んできた歴史や文化、風土などの地域資源をジオストーリーとして集約し、三陸の豊かな魅力を発信してまいりました。

あわせて、東日本大震災の体験や教訓を語り継ぐ活動も継続して行っており、今後も繰り返し起こりうる自然災害との向き合い方、日頃の備えを含む防災学習にも繋がっています。

地震や火山の噴火が盛んに起きる変動帯のジオパークは日本に幾つかありますが、世界では珍しいそうです。国内でも地形や地質によってそれぞれの地域ごとに「災害環境」が異なるため　普段からそれを把握しておくことが大切です。

多様性のある大地で美しい景観と自然の恵みを受けながら暮らしている私たちは、その環境保全に取り組みながら　歴史から学び　後世に伝えていくことが、今、求められていると思います。＊大槌町教育旅行➡http://www.oraga-otsuchi.jp/files/9916/1396/2727/.pdf

《現在募集中のツアー》＊

大槌学園・大槌高校の取組

大槌町立大槌学園は小中一貫校です。１～９年生の全ての学年で「ふるさと科」の学習をしています。地元の方を講師に自分たちの住むまちの産業や防災学習など　体験を通した実践的な取組が特徴です。

また、地域の自治会と避難訓練を実施したり県立大槌高校の復興研究会による震災体験の紙芝居＊を行ったり、防災・伝承活動に熱心に取り組んでいます。

＊ぼうさい甲子園➡
http://bousai-koushien.net/introduce/岩手県立大槌高等学校/

「ジオだより創刊号」

～懐かしい頁をHPから見ることができます～

HPはこちら！

三陸ジオパーク・現地推進員が記者となってお伝えするコーナー

毎回いろいろな情報を掲載いたしますので、どうぞお楽しみに！

今回の記者：田高　正博・町田　恵太郎（いわて復興応援隊久慈事務所）

今回は、2月13日（土）開催の洋野町観光協会主催「**ひろの歩き　海と山のジオ～地層が生み出す極寒の芸術に出会おう～**」を紹介します。

種市海浜公園の「窓岩」周辺には、真冬に氷柱の群生が見られます。この氷柱、実は窓岩と同じ地層から染み出した地下水が凍りついて作られたものです。窓岩周辺には、水を通しにくい層の上に水を通しやすい層が重なった場所があります。そのため水を通しやすい層から染み出した水が凍りついて、氷柱の群生が作られるのです。

南部もぐりの資料などを展示している洋野町立種市歴史民族資料館

参加者の皆さんで冬の窓岩の氷柱を見学

参加者の皆さんは、窓岩の氷柱の群生が作られる理由を興味深く聞き入っていました。また当日は種市歴史民俗資料館なども見学しながら、普段見慣れている洋野町の隠れた魅力を熱心に勉強していました。

今回の企画をした洋野町役場のジオパーク担当者にお聞きしたところ、「地元の方の参加が多く、すぐに定員に達し、キャンセル待ちが出るほどとても好評でした。来年度も引き続き実施していきたい」とのことでした。開催情報については、地域の広報などを要チェックですね。

空から見るジオパーク！

いつもは地上から見ているジオサイト、空から見ると実はこんな景色なんです。
今回は、洋野町の種市海浜公園にある「窓岩」を海側から撮影しました。

※許可を得て撮影をしています。

季節や見る視点を変えると、ジオパークを更に深く知る事ができますね！

編集後記：
～10年ひと昔～　よく使われる言葉ですね。三陸に限らず3.11を体験した人にとって、それぞれの場所でその当時のことを思い出すと、各々がその時にできる精一杯のことをやってきたと思います。　復興まちづくりは盛土か高台移転かの議論からでしたが　当然地盤のことも考えました。その地域の地質と地形＝ジオを考えてハザードマップは作られます。マイホームの建設にも地盤調査がありますね。地下200mに砂地がある?!　太古の昔ここは海のそばだった…　なるほど納得　　（と）

三陸ジオパーク推進協議会
〒027-0072
岩手県宮古市五月町1－20（宮古地区合同庁舎2階）
TEL:0193-64-1230
FAX:0193-64-1234
info@sanriku-geo.com
https://sanriku-geo.com/
facebookはこちら！